

新護固書類 一五〇一五十三号

莫珠瑞改要調査ニ関スル共同委員会作製

書證 第三三三号ヨリ、抜粋

米國 第七十九議、会第一会期

Tr. by  
K. Harpole  
J. Georin

書證 第三十三号

陸軍省 G.I. 作製

陸軍情報部 状況判断

(華府・ワシントン・オブ・  
コンベンツ)

九 一九四一年八月十六日

極東状況、展開ニ関スル件 (抜粋)

I. B. 一一二

一九四一年八月十六日

参謀總長 完覚書

極東状況、展開ニ関スル件

(三) 前段第一節ニ概述セル政策ヲ採用シテ以來、

日本ハ印度支那ノ軍事ハ経済的支配ヲ獲  
得シ、泰國ニ対シテ軍事的経済的  
要求ヲ強力

ニ推進シ、且重要此ノ上ニ緬甸  
交路ヲ劫ハシ

ハ形勢ニ在リ、其上、ハイン  
ル湖以東、約四十万

ソ聯軍ニ対抗ス、在滿  
関東軍將兵ヲ大畧



六十万ニ増強シタ。然レナカズ、日本ノ侵畧政策  
一達成ニ不利ナル以下諸国ガ現状執カニ  
新夕ニ加ハルツテナリ。

(A) ソ聯征服ニ関シテ五テラレタル独例ノ計画ハ  
失敗セリ。

(B) 英米ハ日本資産ヲ凍結セリ、

(C) 英國ハ日本向輸出ヲ禁ルヲ宣言セリ。

(D) 西南太平洋ニ於ケル英米英蘭軍事兵力  
ハ著シク増強セラリタリ、

(E) 英米ハ対ソ援助及更對支援助ノ強化ヲ  
約言セリ。

(F) 直接日本ノ名ヲ擧ルカサルモ、枢軸五トシテ  
日本ノ地位及ビ其ノ征服地ノ保持ニ関シ、  
多大ノ脅威ヲ与ルハテ條約ノ成立計画ニ  
ソキ、米大統領及ビ英首相同ニ意見ノ  
一致ヲ見ル者、奈表セラレタリ。

(五) 前記第一節及ニ節ニ概述セル日本側ノ決  
意ニモ拘ラズ、尚モ日本政府ニ於テハ合衆国ヲ、  
少クトモ暫時同戦争ニ捲キ込マナイヨウニ特  
別ノ外交的措置ヲ講ズノニ意カナラザル形跡、  
歴然タルモ、ウカハレル。併迄ガ希望スル



程度ノ措置ニ出ルトシ、日本ハ好マヌトガ  
察セラレタ。今ヤ米國ニヨリテ執ラレタ

断平タル政治的 態勢ニ対シ、或程至ノ

讓步モ已ハテ得トイヘシ、氣運ハ日本側ニ

動クテナル形跡カアル。尤モ、今ノ所尚モ、是等

讓步ハ多ク分ニ將來ノ合談、交渉ノ如何ニ

カカツテ居ルモ、行アル。

六、ソレ能ク案アルニ、我方ニ於テ、一軍事的並ハ

ニ経済的の圧力ヲ強化シ、以テ日本ニ対シテ強カ

ナル外交政策ヲ展開スルナラバ、夫カ時ヲ稼ケ

ニハ最善ノ機会アリ、太平洋ニ戦火ノ括マル

ノ可最モ能ク防止シ得、遂ニハ三国協定ヲ

破綻ニ導キ得ルモガ、本局ニ於テハ信ジテ疑ハヌ。

斯クテ、合衆國ニ於テハ、増々強カニカサル外交

ヲ推進スベキハ自ラ明白ナル。

米國陸軍准將

參謀次長代理 G-1

リヤーマン マイルズ

配印是

大統領

陸軍次官

陸軍參謀總長

作戰部

海軍情報部

エニビツク大將